

令和四年二月十三日（日） 儼追神事（はだか祭）について

新型コロナウイルス変異株「オミクロン株」による市中感染が確認され、今後の感染拡大が非常に危惧されております。このような社会状況において令和四年はだか祭の齋行について愛知県との協議や医療関係者等に相談を図り対策を検討してまいりましたが、誠に断腸の思いではございますが裸男（下帯姿）の参拝を中止させて頂きます。今後の詳細については、当社ホームページを始め随時お知らせしてまいります。令和三年の儼追神事と同様に、皆さま方のご理解ご協力を切にお願い申し上げます。

令和三年十二月三十日

尾張大國霊神社 宮司 山脇敏夫

令和4年2月13日（日）『難追神事』（はだか祭）

なおい笹（なおい布）奉納について

○新型コロナウイルス感染拡大防止の為、令和3年と同様に下帯姿（はだか姿）での、なおい笹の奉納（参拝）は中止致します。

なおい笹の奉納は着衣の上、集団による密を避けマスク着用にて、午後3時迄にご奉納下さい。

但し、なおい布は必ずしも笹に取り付ける必要はありません。

○なおい笹（なおい布）奉納ガイドライン

- ・奉納時間は難追神事当日（2/13）の午前9時～午後3時迄です。

午後3時から難追神事を斎行致しますので、午後3時までの奉納にご協力ください。

- ・笹竹を車両で運搬してくる場合は、名古屋文理大学文化フォーラム（稲沢市民会館）臨時駐車場を利用して下さい。道路上で笹を下ろすと付近の交通に支障がありますのでおやめ下さい。

- ・なおい笹は1、2人程度で運搬できる簡素な物とし、奉納団体1団体（集団）につき1本のなおい笹に限らせて頂きます。笹竹に取り付けられない「なおい布」は紐等でまとめて頂いて納めて下さい。
- ・笹を持ち運びする際の練り歩きは、交通の支障となることからできません。奉納の際は、参道内を歩いて楼門をくぐり拝殿へ整然と納めるようご協力ください。
- ・奉納の際の人数は集団を避け、出来るだけ小人数での奉納にご協力ください。
- ・服装は、団体名（町内名・地区名）がわかるような半纏・法被等を着て奉納頂ければ有難いです。

※今回のなおい布奉納について、地区（団体）でのとりまとめをせずに、各個人で奉納を呼びかける町内もあるようです。

各個人での奉納の場合は、儼追当日に限らず、ご参拝の折にご奉納下さい。

※儼追神事の前々日（2/11）・前日（2/12）の奉納は、鏡餅奉納奉賛会の鏡餅奉納の際にご一緒頂ける場合に限りです。